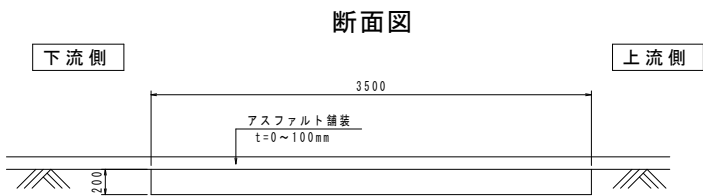
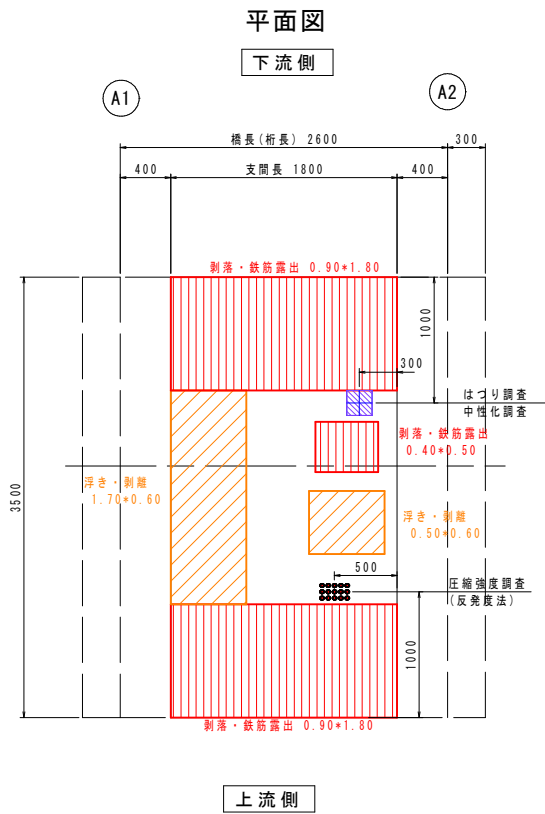
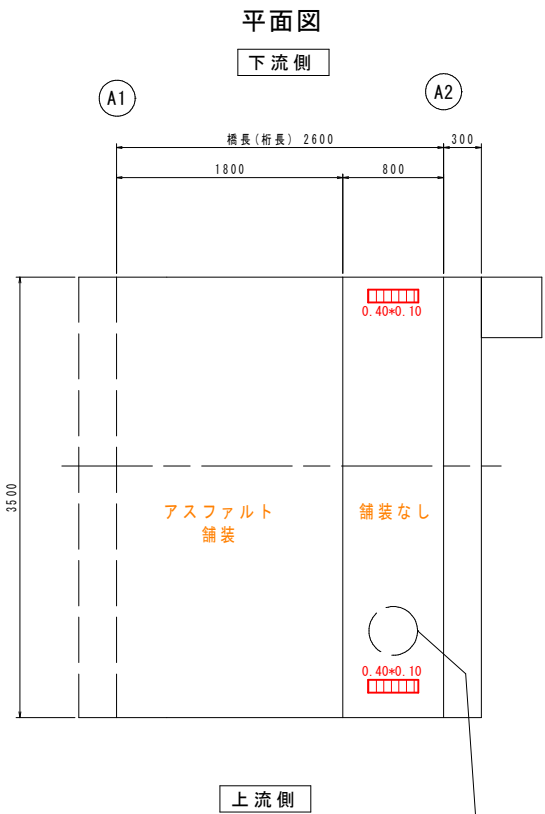
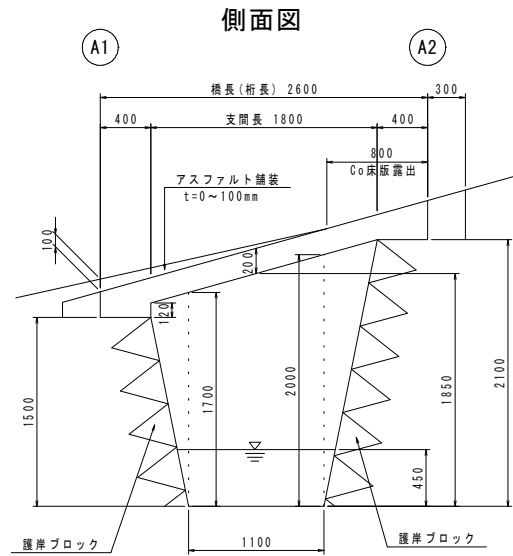


(神杉44号線1号橋) 損傷図 S=1/30



段差 t=38mm

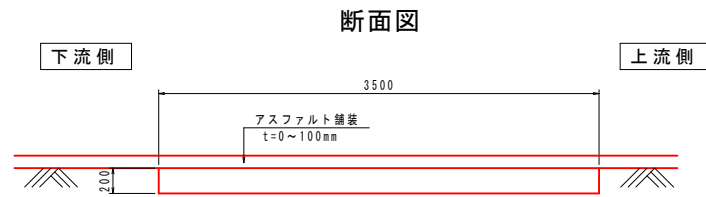
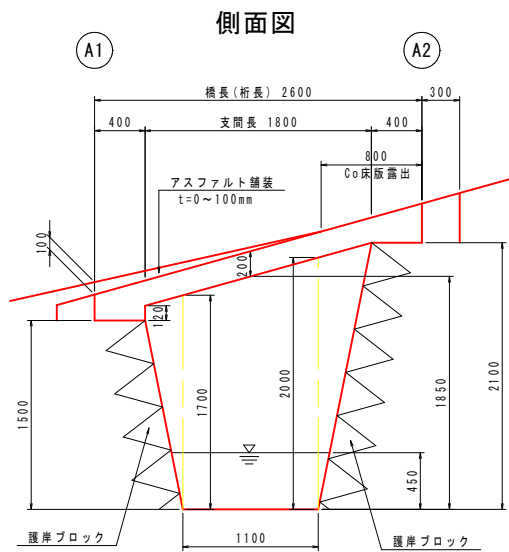


損傷凡例

ひびわれ (0.2mm未満) 図中の数値はひびわれ幅 (mm) を示す。	0.1	漏水・滞水	
ひびわれ (0.2~1.0mm未満) 図中の数値はひびわれ幅 (mm) を示す。	0.2	浮き・剥離 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.40x0.20
ひびわれ (1.0~2.0mm未満) 図中の数値はひびわれ幅 (mm) を示す。	1.0	剥落・鉄筋露出 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.40x0.20
ひびわれ (2.0~5.0mm未満) 図中の数値はひびわれ幅 (mm) を示す。	2.0	変形・欠損 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.40x0.20
ひびわれ (5.0mm以上) 図中の数値はひびわれ幅 (mm) を示す。	5.0	変色・劣化 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.40x0.20
ひびわれ (遊離石灰) 図中の数値はひびわれ幅 (mm) を示す。	0.60	腐食 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.40x0.20
遊離石灰 図中の数値は幅×長さ (m) を示す。	0.30x0.10	防食機能の劣化 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.40x0.20
錆汁混じり遊離石灰 図中の数値は幅×長さ (m) を示す。	0.30x0.10	豆板 図中の数値は幅×高さ (m) を示す。	0.40x0.20

工事名	橋梁整備設計業務委託 (15m未満) 1工区		
図面名	(神杉44号線1号橋) 損傷図		
作成年月	令和 7年 2月		
縮尺	図示	図面番号	1 / 1
会社名	株式会社タムルコンサルタント		
事業者名	三次市建設部土木課		

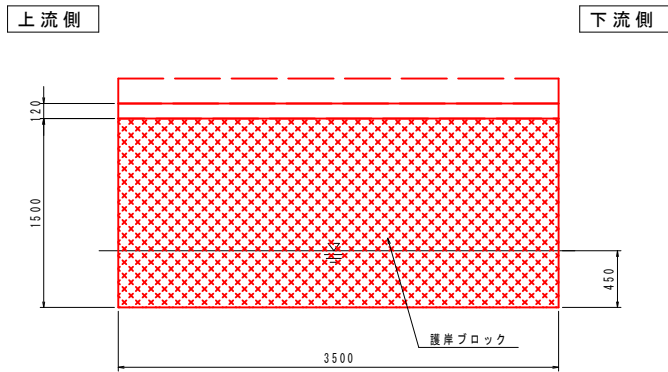
(神杉44号線1号橋)既設橋梁一般図 S=1/30



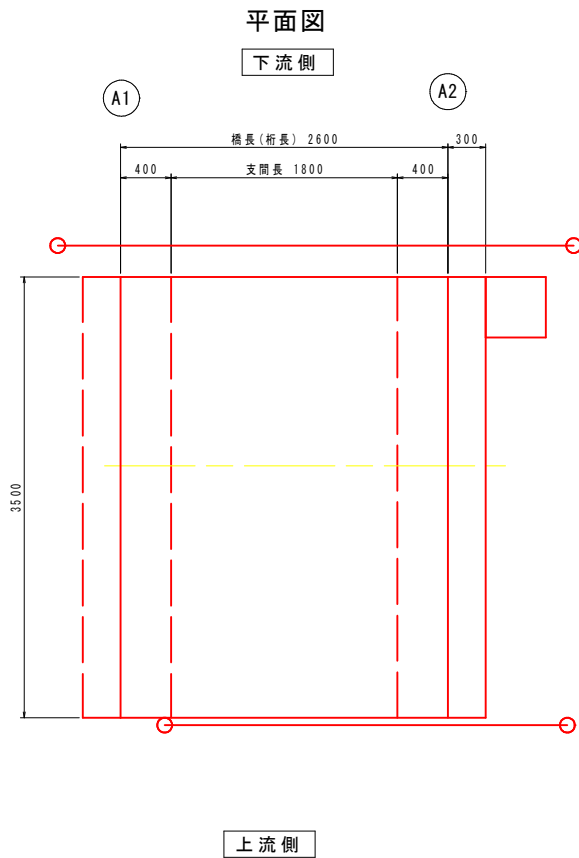
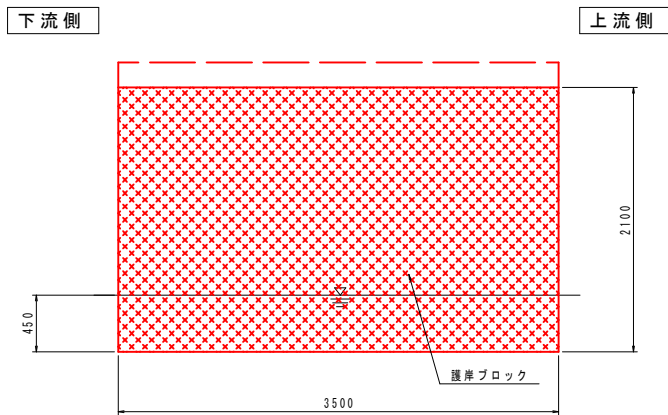
橋 梁 緒 元	
構造形式	床版橋 中実床版
径間数	1径間
橋 長	2.600 m
幅 員	全幅員3.400m
斜 角	90° 00'
平面線形	∞
舗 装	アスファルト舗装(一部舗装無)
添 加 物	-
下部工基礎	不明
適用指針	昭和39年 鉄筋コンクリート道路橋設計示方書 昭和39年 鋼道路橋設計示方書
架設年次	昭和52年(1977年)

下部工正面図

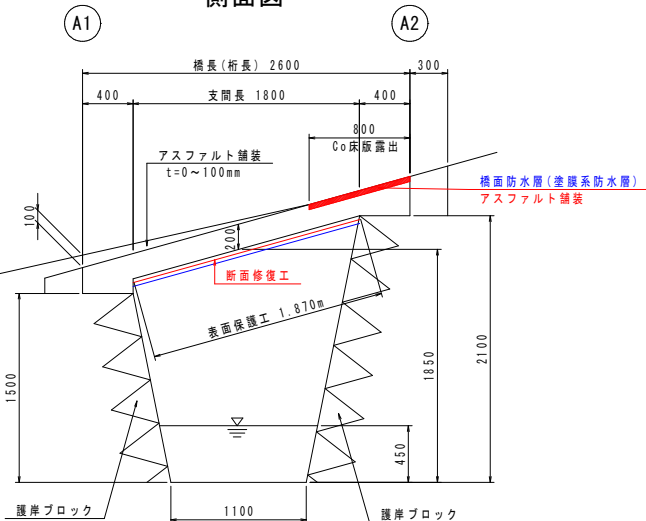
A1橋台



A2橋台

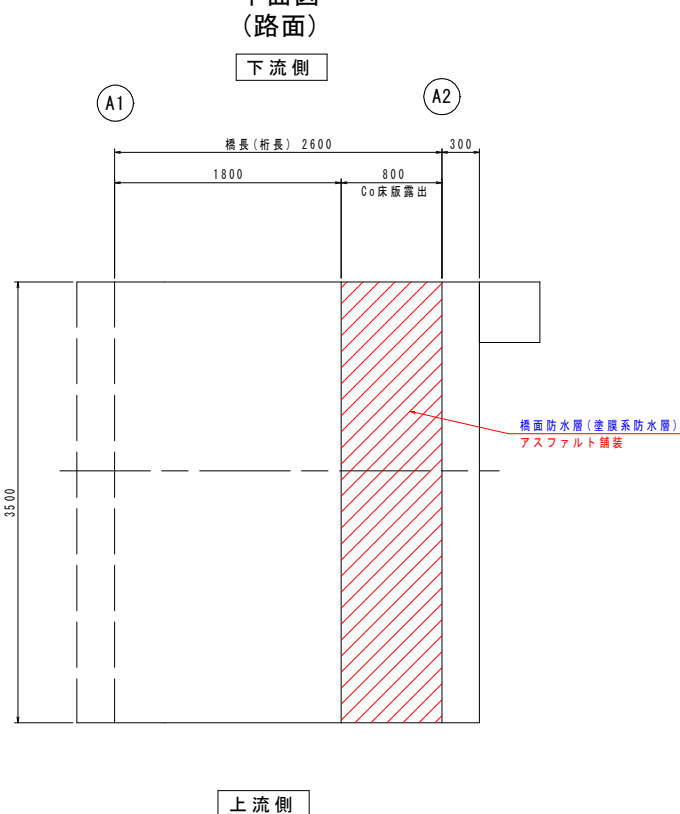
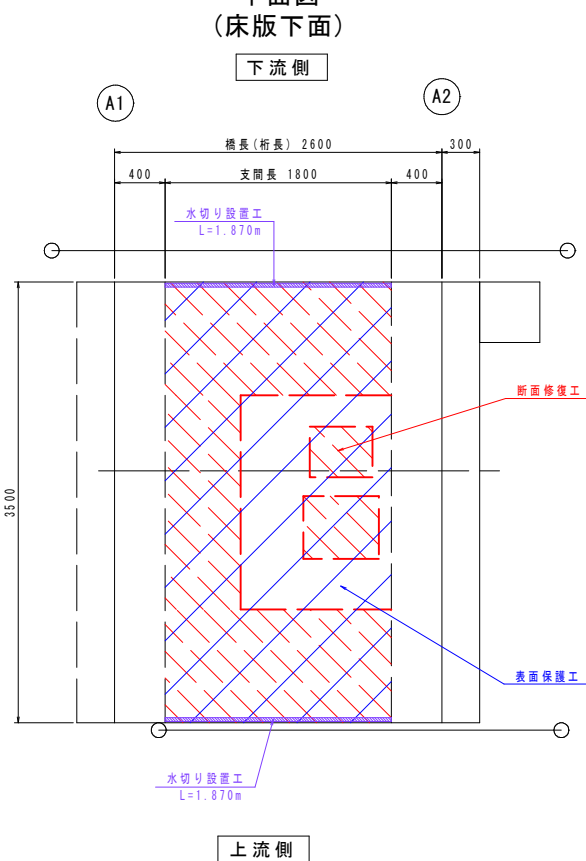


工 事 名	橋梁整備設計業務委託(15m未満) 1工区		
図 面 名	(神杉44号線1号橋)既設橋梁一般図		
作成年月	令和 7年 2月		
縮 尺	図 示	図面番号	1 / 1
会 社 名	株式会社タマルコンサルタント		
事業者名	三次市建設部土木課		

$$S=1/3C$$


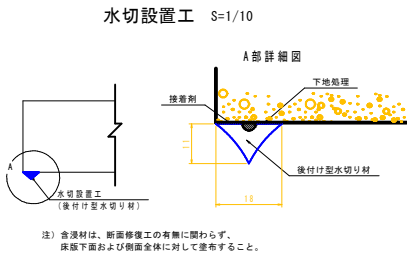
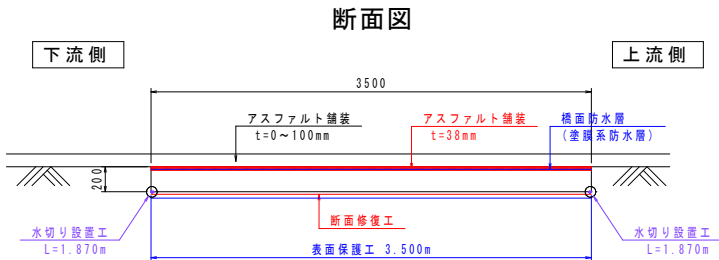
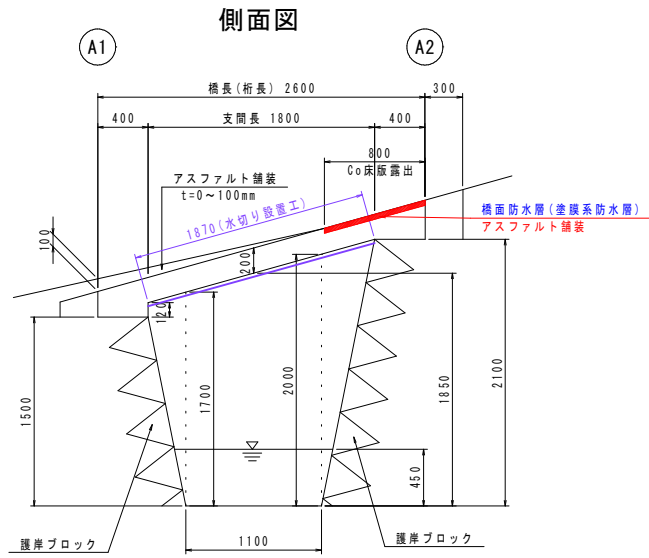
補修項目一覽表

部材工		補修項目	補修部位	損傷(方針)	摘 要
上部工	床 版	表面保護工	床版下面	鋼材腐食損傷(中性化進行抑制対策)	けい酸塩系表面含浸材(固化型)→亜硝酸リチウム塗布
		断面修復工	床版下面	剥離鋼材露出(腐食抑制対策)	ポリマーセメントモルタル(左官工法)
		水切り対策工	張出し床版	伝い水跡(伝い水抑制対策)	あと施工水切り材(特殊ゴム系材料)
路面工		橋面防水工	置換え対策部	床版止水対策(止水性能回復)	塗膜塗布層数設
		アスファルト舗装更新工	路面舗装	第三者被害懸念(更新対策)	アスファルト舗装(改質アスファルトⅡ型-W(13))

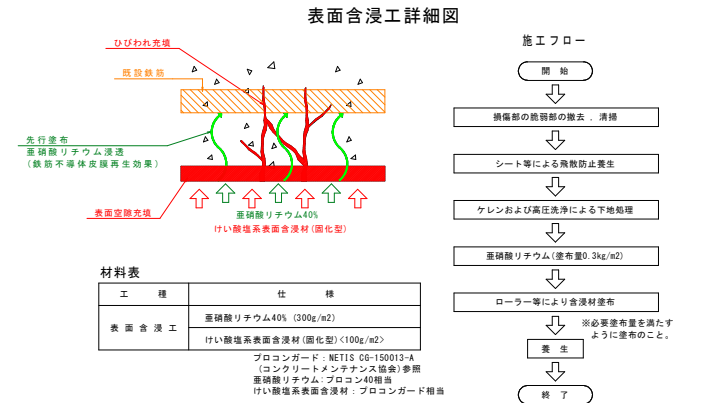


工 事 名	橋梁整備設計業務委託(15m未満) 1工区		
図 面 名	(神杉44号線1号橋)補修一般図		
作成年月	令和 7年 2月		
縮 尺	図 示	図面番号	1 / 1
会 社 名	株式会社タマルコンサルタント		
事業者名	三次市建設部土木課		

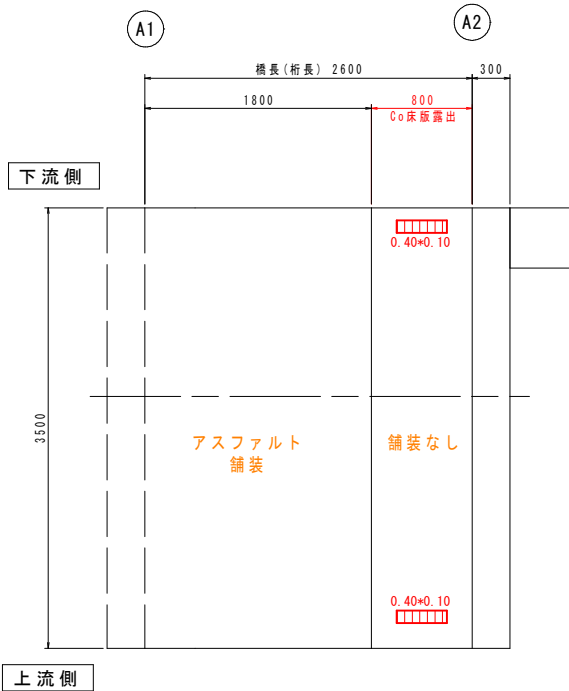
(神杉44号線1号橋)補修図 S=1/30



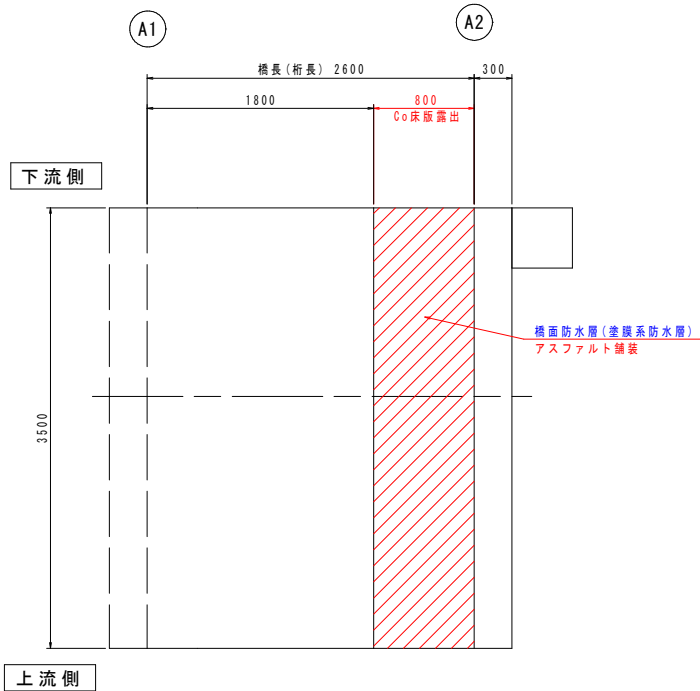
水切設置工数量表		
	上流側	下流側
水切工	1.870m	1.870m
計	3.74m	



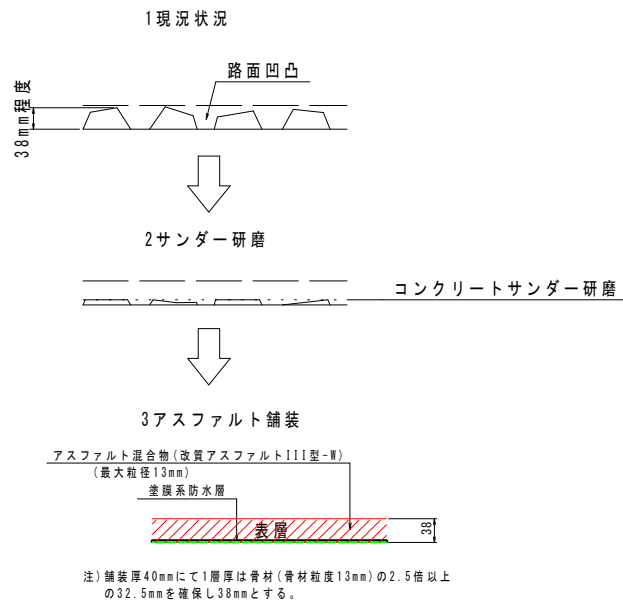
工 種	仕 様
表 面 含 浸 工	重積酸リチウム40% (300g/m2) けい酸塩系表面含浸材(固化型) (100g/m2) プロコンガード: NEIS GS-150013-A (コンクリートメンタンス協会) 参照 重積酸リチウム: プロコン40相当 けい酸塩系表面含浸材: プロコンガード相当



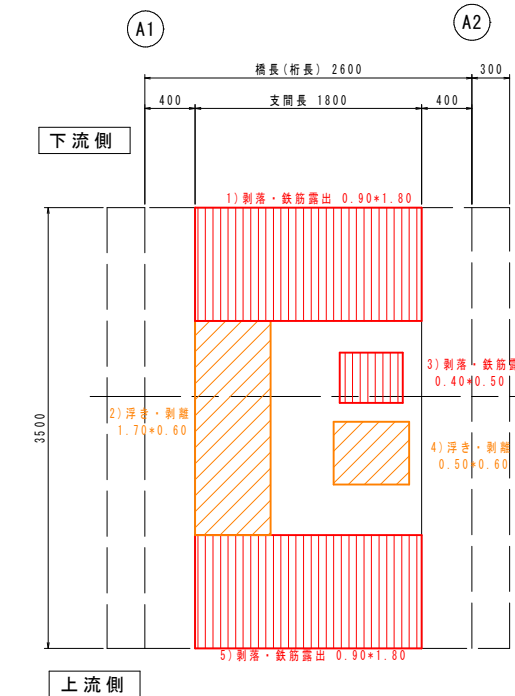
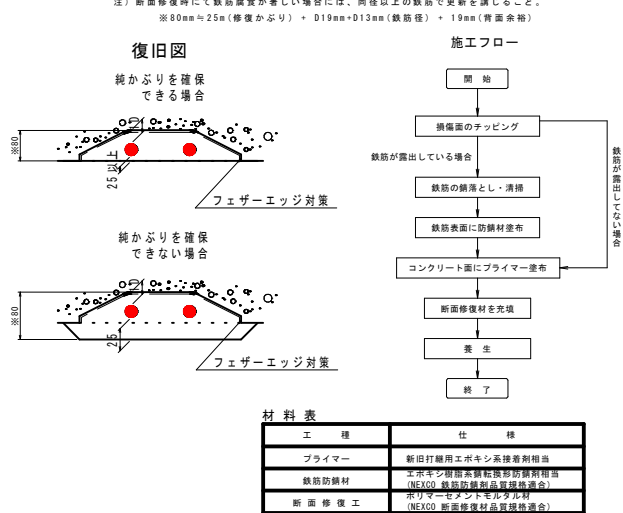
断面修復後



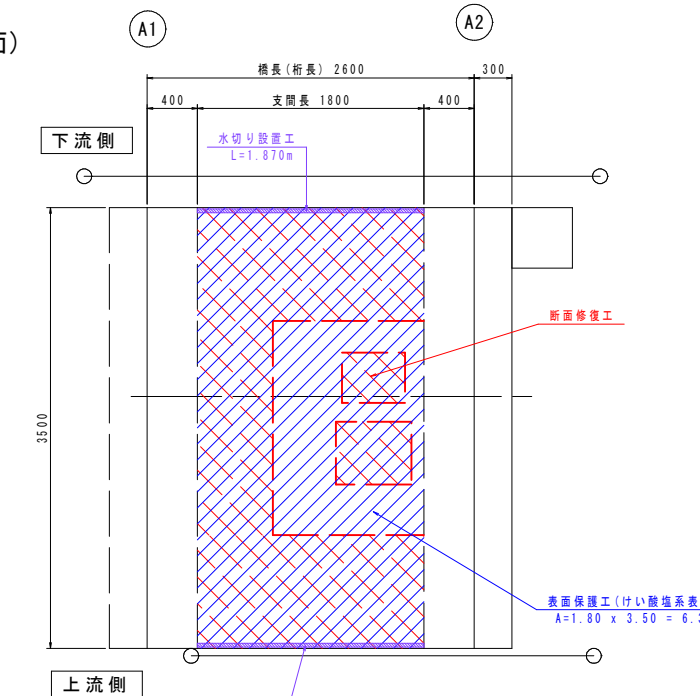
舗装対策工



断面修復工詳細図 (左官工法)



断面修復後



損傷凡例

ひびわれ(0.2mm未満) 図中の数値はひびわれ幅(mm)を示す。	0.1	漏水・滲水	
ひびわれ(0.2~1.0mm未満) 図中の数値はひびわれ幅(mm)を示す。	0.2	浮き・剥離 図中の数値は幅×高さ(m)を示す。	
ひびわれ(1.0~2.0mm未満) 図中の数値はひびわれ幅(mm)を示す。	1.0	剥落・鉄筋露出 図中の数値は幅×高さ(m)を示す。	
ひびわれ(2.0~5.0mm未満) 図中の数値はひびわれ幅(mm)を示す。	2.0	変形・欠損 図中の数値は幅×高さ(m)を示す。	
ひびわれ(5.0mm以上) 図中の数値はひびわれ幅(mm)を示す。	5.0	変色・劣化 図中の数値は幅×高さ(m)を示す。	
ひびわれ(遊離石灰) 図中の数値は幅×高さ(m)を示す。	0.60	腐食 図中の数値は幅×高さ(m)を示す。	
遊離石灰 図中の数値は幅×長さ(m)を示す。	0.30*0.10	防食機能の劣化 図中の数値は幅×高さ(m)を示す。	
錆汁混じり遊離石灰 図中の数値は幅×長さ(m)を示す。	0.30*0.10	豆 板 図中の数値は幅×高さ(m)を示す。	

- 注記)
- 本図面は、調査結果をもとに作成した図面である。
 - 施工時には、天候に十分注意すること。
 - 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。
 - はつり後、鉄筋露出がある場合は、ワイヤーブラシ等で錆を落とし防錆材塗布する。又、必要に応じて鉄筋を交換する。(NECO 鉄筋防錆剤品目規格適合)
 - はつり断面はフェザーエッジを形成しない様、注意すること。
 - 防錆材は塗り残しがないよう入念に行うこと。
 - はつり面に凹凸がある場合は既設コンクリート面と修復材との間に空隙が湧かない様に適切な処置を行うこと。
 - コンクリートのはつり作業時において補修材及びはつり段等の落下を防ぐよう防護すること。
 - 表面被覆材塗布前にはクレン処理、高圧洗浄などにより、塗布面を十分に清掃し、汚れやエフロレッセンスなどを除去すること。
 - 表面被覆材塗布前にはCα損傷部は事前に補修を施すこと。
 - 表面保護材は必要塗布量を満たすように塗布すること。
 - その他予期しない損傷および補修対策を施すことが困難な場合は発注者と協議し対策を講じること。

工 事 名	橋梁整備設計業務委託(15m未満) 1工区
図 面 名	(神杉44号線1号橋)補修図
作成年月	令和 7年 2月
縮 尺	図 示 図面番号 1 / 1
会 社 名	株式会社タマルコンサルタント
事業者名	三次市建設部土木課